

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

建物創りを通して志を持って事業にあたり、高品質で安心安全な低価格住宅を提供する

売上高
14,771,438千円営業利益率
4.0%ROE
14.8%配当性向
20.0%

② 中長期の経営戦略

1. 分譲住宅事業展開

都市型・狭小・低価格の3階建戸建住宅を主体に、横浜・川崎・東
京城南地区で一次取得層向けに展開

3. コスト最小化戦略

自社設計・自社施工管理により中間コストを削減し、規格化・標準
化で全体コストを最小化

2. 注文住宅事業展開

安心・満足・余裕を創る注文住宅として、子育て世代向けにこだわ
りの住まい創りを提供

4. ワンストップサービス

事業用地仕入から企画・設計・施工・アフターメンテナンス迄を自社
で一貫管理

③ 対処すべき課題

① 事業エリア拡充

- 既存店の規模拡充と周辺地域への延伸を図る
- 関西圏域における事業展開を進める

② 事業用地仕入強化

- 大手仲介会社と地場業者を通じた仕入を継続
- 仕入先との関係強化と仕入ルート多元化実施

③ 原価・財務・人材管理

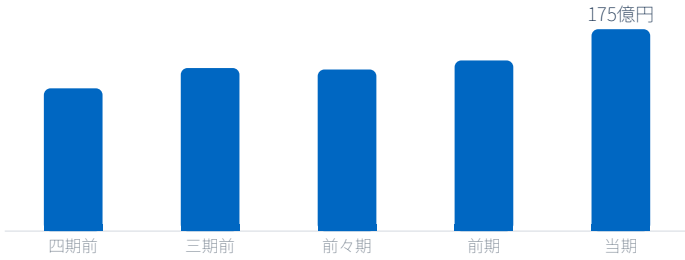
- 原材料費上昇への設計・施工見直しとコスト低減を実施
- 在庫管理と財務管理の徹底により事業拡大に対応
- 企画営業職・建築士・施工技術者など人材確保を強化

面接で使えるポイント

- 神奈川県横浜市・川崎市、東京城南地区で狭小3階建住宅に特化し、一次取得層向けにリーズナブルな良質住宅を提供している点
- 自社設計・自社施工管理によるワンストップサービスで、事業用地仕入からアフターメンテナンス迄を一貫管理している仕組み
- 2025年3月期に売上高14,771,438千円、ROE14.8%を達成し…

証券コード 3477

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



要するに
フォーライフ株式会社の事業概要
...

主力事業・セグメント

- ・不動産業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高 －（未開示）	営業利益率 －（未開示）	財務健康度 50点 / 100点
-----------------	-----------------	---------------------

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 54.3（当サイト算出の参考指標）

平均年収 858万円 不動産業内 35位/130社	平均年齢 38.9歳 不動産業内 71位/131社	平均勤続 4.9年 不動産業内 83位/131社	女性管理職 3.9% 不動産業内 70位/76社	男性育休 －（未開示）
---------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	----------------

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース一言

